



たましゅう

こ

玉小っ子

玉村小学校 学校だより
平成29年度 第5号
平成29年5月1日発行

♡♡♡♡ 朝のあいさつ運動 24~27日 ♡♡♡♡

♡先週は5・6年生の代表委員を中心に(有志も)朝の登校時間に「あいさつ運動」を展開しました。児童玄関前や門の所に立って、「おはようございま〜す」と元気に登校してくる子達に声をかけてくれます。みんな元気にあいさつを返します。大変気持ちの良い光景ですね。一緒にあいさつをしてくれる先生達も。



♡ご家庭では、朝起きたときに「おはよう」と声を掛け合っていますか〜? 「そんなの当たり前でしょっ!」と言えるなら大丈夫ですが、意外に言えていない家庭があるのでは…。あいさつの基本は家庭からです。学校と家庭、地域とで子どもを育てましょう。

>>>>>>> 体育集会② 26日 <<<<<<<<



◆2回目の体育集会は、1年生も列に入り、体操の隊形に開く練習を行いました。「2年3組の〜〜を中心に体操の隊形に開け〜」の号令がかかると「1」(腕を走る体勢にし)「2」(移動する方向に向き)「3」(走って移動)で動きます。なかなか縦横が上手に揃いませんが、動く場所を確かめながら、数回練習しました。戻るときも「元の位置に集まれ〜」で同じように「1、2、3」で走って戻ります。運動会でも「玉小体操」の時にやりますね。一斉にきちんと動くことは集団生活をおくっている学校では大事です。最後はいつもの行進練習もします。みんな、だんだん上手になっていくんですね。運動会がとても楽しみです。



★★★★★ 1年生を迎える会 27日 ★★★★★

★玉小恒例の6年生が1年生をおんぶする「1年生を迎える会」。体育館への入場はここ数年していないようですね。昔は体育館まで入っていたかと…。おんぶされた1年生は、「楽しかった〜」「嬉しかった〜」と素直に可愛らしく感想を言ってくれました。それぞれの学年の子ども達が作ったプレゼントも渡しました。2年生から「新聞紙カブト」、3年生から「ぶんぶんゴマ」、4年生から「風車」、5年生から「けん玉」、



6年生は、もちろん「おんぶ」です。上級生からは、素晴らしい歌声の「校歌」と「友達になるために」の歌も贈ります。1年生からもお礼の言葉と「おもちゃのチャチャチャ」の歌のお返し。最後は、大きな拍手に贈られて5年生のお花のアーチをくぐって退場。和やかな気持ちの良い迎える会が出来ました。来年は、おんぶされているところを体育館のみんなにも見てもらえるようにしたいですね。

■■ 内科検診も始まりました 1・2年生 27日 ■■

■歯科からスタートした校医検診。先週より内科検診も始まりました。校医の石坂先生に診ていただきました。口を開けて「あ〜」扁桃腺を、聴診器で心音や呼吸音を前と後ろで、背筋のゆがみも、眼から耳下腺、首筋を触診、皮膚の状態、栄養状態などもチェックします。歯科と同様に受診用紙が配られたお子さんは、早く受診してくださいね。ちゃんとお願ひします言えてましたね。素晴らしい!





縦割り集会1回目 28日



縦割り集会の1回目。メンバーの顔合わせです。クラスと名前、好きな遊びなどを言ってしっかりと自己紹介が出来ていました。さっそく遊びもしていた班もありましたね。さて、それぞれの班は、この一年どんな活動をしていくのでしょうか？ 縦割りの活動は単に遊ぶだけでなく、給食を班で食べたり、長縄や学習だってできますよね。縦割り読み聞かせなんて楽しそうじゃないですか？

さて、学校における教育活動は、今までと同じことを繰り返しても変化・向上はありませんよね。縦割りも同じで、出来ることに玉小がどれだけ挑戦できるか？ 先生方のアイデアと前向きな改革精神次第かと。校長が「こうなさい」と言ってしまうのは簡単ですが、ここは我慢我慢。先生達の発想と奮起に大いに期待しています。だいぶプレッシャーをかけていますが、これも管理職の役目なのです。もちろん保護者のみなさんも、ご意見があれば是非是非。どんなことをするか楽しみにしててください。



◆校内研修② 「アレルギー-緊急対応シュミレーション研修」 24日 ◆

◆学校現場では、授業改善などの学力向上対策の他にも様々な状況を想定した実務研修を積んでいます。子ども達が、避難訓練を行うのと同じように、緊急時の場合の対応をスムーズに行えるようにしています。今回は、子どものアレルギー対応のシュミレーション研修を行いました。救急連絡、保護者連絡までも想定しました。子どもであれ、大人であれ、急激なアレルギー反応を起こすと「アナフィラキシーショック」に陥ることがあります。その場合に、迅速で適切な対応をすることで最悪な状況を防ぐことが出来ます。このことは保護者の皆さんもご存じかと思います。そのような事態を想定して教職員の動きを確かめました。なかなか、マニュアル通りには動けないこと、臨機応変な対処が随時必要なこと、互いの意思疎通があつてスムーズな動きが出来ること等々、やってみて様々な課題も見えてきました。完全につまづくとは言えるものではないのですね。

◆このような研修をすることは、危機管理意識を高めるとともに、先生達の連携体制を確認することも出来ます。スムーズに確実な動きがとれる工夫もされています。学校では火災や地震、災害時、不審者侵入等の対策の他に考え得る状況を想定して危機管理対策を重ねています。ご家庭や地域でも、危機管理意識を高め、突然の出来事に適切に対応できるようにしておくことが大切です。

こうちょうのひとりごと

◎先々週の登校観察の反省が集約されたので、お伝えします。観察した先生からは、たくさんの課題は出ていないので、きちんと登校できていると考えますが、いくつかの課題については、学校でも指導します。ご家庭でも重ねて指導してください。①低学年で横断歩道ではないところを渡っていた。②渡りきる前に歩道へショートカットするように斜めに歩いていた。⇒厳しく横断歩道の渡り方を指導します。③高校生の自転車と横断歩道を渡り終えた辺りでぶつかりそうになった。⇒左右から来る自転車にも注意することをしっかり指導します。④旗振りの保護者より…1年生の親御さんで、初めての旗振りと言うことで、旗振りの仕方が良いのか不安だという事。⇒各地区の旗振りの先輩方で是非サポートしていただければ嬉しいですね。⑤集団登校でないのは心配⇒近所のお友達や上のお子さん達と一緒に仲良く登校することで、複数登校として対応しているのが長年の玉村町方式です。お住まいの地区の子ども達と縦の関係づくりは、年3回の集団下校訓練等でも行います。子ども達の危機回避能力はしっかりと育ちますし、ちゃんと機能しています。大丈夫です。

◎家庭訪問が始まりました。保護者の皆さんには連休を挟んで色々と都合を付けていただきありがとうございます。大事な機会ですので、担任の先生と短い時間ではありますが、密度の濃いお話をさせていただければと思います。また、学校や学年としてお願いする事もあるかと思いますが、そんな際には、快く受け止めていただければありがたいところです。どうぞ「謙虚で寛容」な部分を汲み取ってください。もちろん保護者の皆さんからのご指摘もきちんと受け止めますので…。

■5月ですね。男の子のいる家庭では「五月の節句」です。既に甲や鯉のぼり等飾ってありますか？日本の年中の節目にある行事です。子どもにとっても家庭にとっても地域にとっても大事にしたいです。